

DVDプレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

本機は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故の原因となります。

この取扱説明書および「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



MV-101



安全のために

本機は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故の原因となります。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 運転中に画面を注視しない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的な点検する

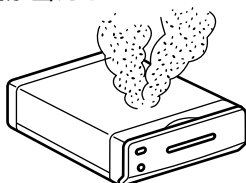
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指挟み

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示

目次

⚠警告・⚠注意	4
主な特長	7
この取扱説明書の使いかた	7
再生できるディスクについて	8
ディスクを再生する	11
各部のなまえ	12
まず、本機をリセットする	14

DVD/ビデオCD/音楽用CD

ディスクを再生する	15
経過時間を見る	18
字幕を表示する	19
DVDのメニューを使う	20
音声言語を切り換える	21
アングルを切り換える	22
音声の出力方法を切り換える	23
プレイバックコントロール機能を使う （PBC再生）	24

設定と調整

アングルを切り換える （アングル表示）	25
スクリーンセーバーを設定する （スクリーンセーバー）	26
スピーカーの出力を設定する （スピーカー設定）	27
音声の出力方式を設定する （デジタル出力）	28
音声の圧縮率を設定する （ダイナミック）	29
音声言語を設定する （音声言語）	30
字幕言語を設定する （字幕言語）	31
メニュー言語を設定する （メニュー言語）	32
視聴制限を設定する 初期値に設定を戻す （初期値）	36
MP3のナビを設定する （MP3ナビ）	36

使用上のご注意	38
故障かな?	42
保証書とアフターサービス	45
主な仕様	46
言語コード一覧表	47



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する
本機の取り付けには専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。



指示



指示

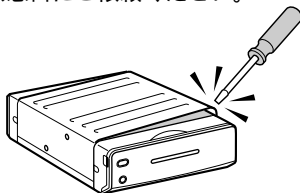
分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

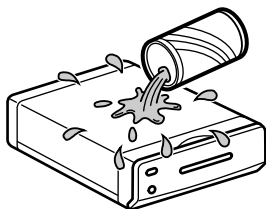


内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止



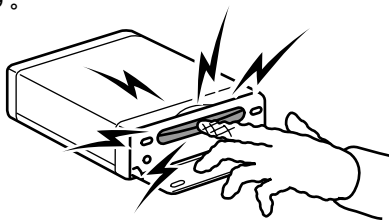


下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

ディスク挿入口に手を入れない
内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



指挟み



電池についての安全上のご注意

電池の使い方を誤ると、液漏れ・発熱・破裂・発火・誤飲による大けがや失明の原因となるので、次のことを必ず守ってください。



- 電池の液が目に入ったときは、失明の原因となるので、こすらずにすぐに多量の水水道水などのきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受ける。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談する。
- 乳幼児の手の届かないところに置く。
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する。
- 火の中に入れてたり、加熱、分解、改造しない。
- 電池の(+)と(-)を正しく入れる。
- ショートの原因となるので、金属製のコインやキー、ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
- 電池は充電しない。
- 電池に液漏れや異臭があるときは、すぐに火気から遠ざける。
- 電池に直接はんだ付けをしない。
- 保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで端子(金属部分)を絶縁する。
- 皮膚に障害を起こすおそれがあるので、テープなどで貼り付けない。



- 電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させない。
- 直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温・多湿の場所に放置、保管しない。
- 電池を水などで濡らさない。

主な特長

- DVD/ビデオCD/音楽用CD再生対応
- DTS/Dolby digital対応 光デジタル音声出力端子装備
- MP3ファイル再生対応(CD-ROM/CD-R/CD-RW)

この取扱説明書の使いかた

- この取扱説明書では、カードリモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。カードリモコンと同じなまへの本体のボタンも同じように使えます。
- この取扱説明書では、次の記号を使っています。

記号	意味
	DVDで使える機能
	ビデオCD/ビデオCDフォーマットのCD-R/CD-RWで使える機能
	音楽用CD/音楽用CDフォーマットのCD-R/CD-RWで使える機能
	CD-ROM/CD-R/CD-RWのMP3ファイルで使える機能

再生できるディスクについて

本機では、12cmのディスクのみ再生できます。

- DVD
- ビデオCD
- 音楽用CD
- CD-R/CD-RW

ディスクの種類 ディスクのラベル

DVD



ビデオCD



音楽用CD



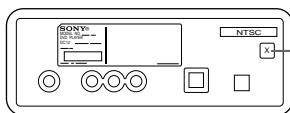
CD-R/CD-RW
(MP3)



“DVD VIDEO”ロゴは商標です。

再生可能なDVDの地域番号 (リージョンコード)について

DVDには Ⓜ のように地域番号が表示されているものがあります。表示中の数字は再生できるプレーヤーの地域番号を表わしていません。この表示に「2」か「ALL」が含まれていない、または Ⓜ や Ⓝ の表示のないDVDは、本機で再生できません。このようなDVDを再生しようとしたときは、「WRONG REGION」と画面に表示されます。また地域番号の表示がないDVDでも地域制限されている場合があり、本機で再生できないことがあります。



リージョン
コード

ご注意

- 本機はNTSCカラーテレビ方式に対応しています。NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL/SECAM)対応のディスクは再生できません。
- お客様が編集されたCD-R/CD-RWは、書き込みに使用したレコーダーやディスクの状態によって再生できない場合があります。
- ファイナライズ処理(通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できません。
- 本機で次のディスクを再生することはできません。
 - DVD-Audio
 - DVD-RAM
 - DVD-ROM
 - DVD-RW
 - DVD-R
 - Active Audioのデータ部分
 - Photo CD
 - VSD(ビデオシングルディスク)
 - CD-Extraのデータ部分
 - Mixed CDのデータ部分
 - MP3以外のデータのCD-ROM
 - マルチセッションで記録されたディスク

著作権について

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



DTSで記録されたCDについてのご注意

DTS*で記録されたCDを再生するとアナログ出力からは極端に大きなノイズが出ます。DVDプレーヤーのアナログ出力をアンプにつないでいるときは、お手持ちのシステムが破損しないよう細心の注意を払う必要があります。DTS Digital Surround®での再生をお楽しみいただくには、DVDプレーヤーのデジタル出力に5.1チャンネルの外部DTS Digital Surround®デコーダーを接続する必要があります。

* Digital Theater Systems, Inc. からの実施権に基づき製造されています。DTSおよびDTS Digital Surround、DTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の登録商標です。



[次のページへつづく](#)

著作権保護技術対応音楽ディスクについてのご注意

本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

プレイバックコントロール（PBC）について

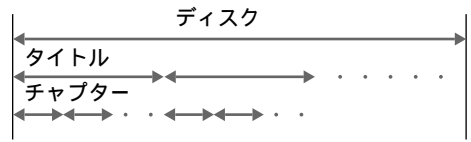
本機は、PBC対応ビデオCD（バージョン2.0）にも対応しています。（PBCとは、プレイバックコントロール Playback Controlの略です。）

ディスクのタイプによって、次の2種類の再生を楽しめます。

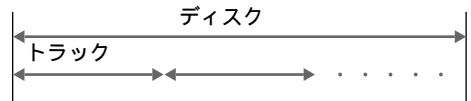
ディスクのタイプ	楽しみかた
PBC対応でないビデオCD（バージョン1.1）	音楽用CDと同じように操作して、音声と映像（動画）を再生できます。
PBC対応ビデオCD（バージョン2.0）	上記（PBC対応でない場合）の楽しみかたに加えて、テレビ画面に表示されるメニュー画面（選択画面）を使って、対話型のソフトや検索機能のあるソフトを再生できます（PBC再生、24ページ）。また、高精細の静止画も再生できます。

ディスクに関する用語の説明

DVD



ビデオCD/音楽用CD



- **タイトル**
DVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位です。通常は映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）にあたります。それぞれのタイトルに順に付けられた番号をタイトル番号といいます。
- **チャプター**
DVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルより小さい単位をチャプターといいます。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成されます。それぞれのチャプターに順に付けられた番号をチャプター番号といいます。ディスクによってはチャプターが記録されていないものもあります。
- **トラック**
ビデオCDや音楽用CDに記録されている映像や曲の区切り（1曲分）をトラックといいます。それぞれのトラックに順に付けられた番号をトラック番号といいます。
- **シーン**
PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDで、メニュー画面や動画、静止画の区切りのことをシーンといいます。シーンごとに順に付けられた番号をシーン番号といいます。

ディスクを再生する

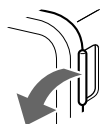
DVD VCD CD MP3

ディスクを再生する

1 モニターの電源を入れ、本機が映る入力を選ぶ

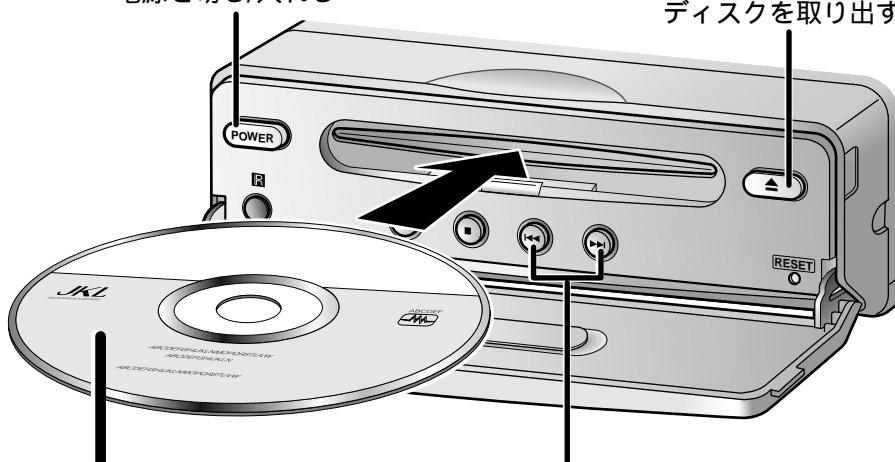
2 フロントパネルを開ける

フロントパネル右側にある突起に指をかけ、前に倒して開けます。



電源を切る/入れる

ディスクを取り出す



3 ディスクを入れる

ラベル面を上にして入れます。
自動的に再生が始まります。*

* ディスクが入っているとき、またはディスクによっては再生が始まらないことがあります。その場合は、▶||ボタンを押してください。

チャプター、トラック、シーンをさがす



前へ



次へ

止めるには

■ボタンまたは▶||ボタンを押します。

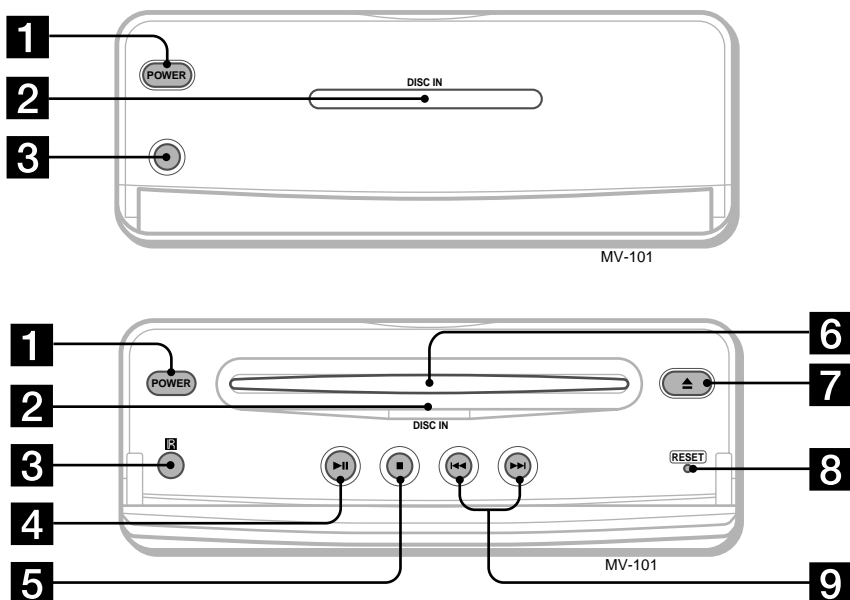
4 フロントパネルを手で閉める

電源を切るには

本体のPOWERボタンの緑色のランプが消えるまで、POWERボタンを押し続けます。

各部のなまえ

くわしい説明は●内のページをご覧ください。



1 ^{パワー} POWER (電源入/切) ボタン

詳しくは「POWERボタンについてのご注意」(13ページ)をご覧ください。

2 ^{ディスクイン} DISC IN ランプ

本機にディスクが入っているときはDISC INランプがオレンジ色に点灯します。

3 リモコン受光部

4 **▶||** (再生/一時停止) ボタン **11 15 16 24**

5 **■** (停止) ボタン **11 16**

6 ディスク挿入口

7 **▲** (イジェクト) ボタン **11 15**

本機の電源を切っていても、ディスクを取り出すことができます。

8 ^{リセット} RESET ボタン **14**

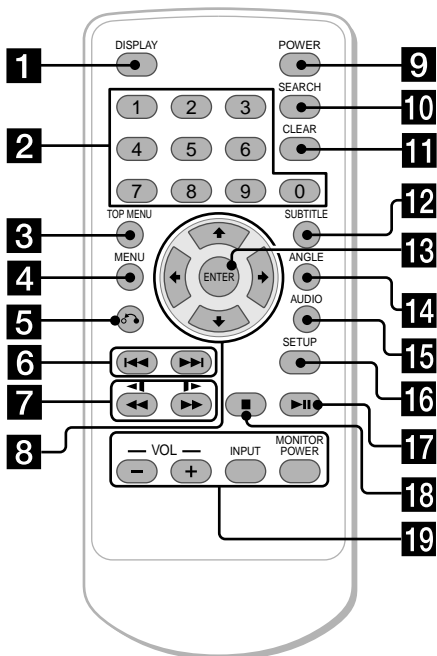
9 **◀◀/▶▶** (スキャン) ボタン **11 15 24**

ACCポジションのない車に取り付けた場合は、本体のPOWERボタン(1)の緑色のランプが消えるまでPOWERボタンを押し続けて電源を切ってください。POWERボタンを短く押しただけでは電源が完全に切れず、バッテリーあがりの原因となります。

ちょっと一言

電源を切っていても、▲ボタンを押すとディスクを取り出すことができますが、ディスクを入れるときは、電源を入れてから行ってください。

カードリモコン RM-X135



- 1** ディスプレイ **DISPLAY**ボタン ⑮
経過時間表示
- 2** 数字(1~0)ボタン ⑮⑰⑲⑳
- 3** トップメニュー **TOP MENU**ボタン ⑳㉑
DVDのタイトルメニュー表示、ビデオCDのPBC(プレイバックコントロール機能)入/切設定
- 4** メニュー **MENU**ボタン ㉑
DVDメニュー表示
- 5** ⌂(リターン)ボタン ㉑
- 6** ⏮/⏭(スキャン)ボタン
- 7** ⏪/⏩(サーチ/スロー)ボタン
- 8** カーソル↑/→/↓/←ボタン
- 9** パワー **POWER**(電源入/切)ボタン ⑪⑮⑯⑰
詳しくは「POWERボタンについてのご注意」をご覧ください。

- 10** サーチ **SEARCH**ボタン ⑮
チャプター、タイトル、トラック単位のサーチ
- 11** クリアー **CLEAR**ボタン
- 12** サブタイトル **SUBTITLE**ボタン ⑲
DVD再生中の字幕言語切り換え
- 13** エンター **ENTER**ボタン
設定項目決定
- 14** アングル **ANGLE**ボタン ㉒
DVDの再生/一時停止中のアングル切り換え
- 15** オーディオ **AUDIO**ボタン ㉑㉓
音声の出力や言語切り換え
- 16** セットアップ **SETUP**ボタン
設定メニュー表示、終了
- 17** ⏮(再生/一時停止)ボタン
- 18** ■(停止)ボタン
- 19** 本機では使用しません。

各部のなまえ

ちょっと一言

リチウム電池の交換のしかたについては「使用上のご注意」(38ページ)をご覧ください。

POWERボタンについてのご注意

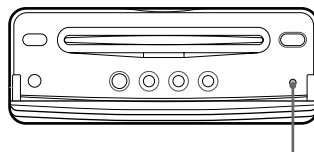
- 本機の電源を切るには、POWERボタンを押し続けてください。ACCポジションのない車に取り付けた場合は、本体のPOWERボタンの緑色のランプが消えるまでPOWERボタンを押し続けて電源を切ってください。
- POWERボタンを押し続けて電源を切っている場合は、カードリモコンで本機を操作できません。本体のPOWERボタンが緑色に点灯するまでPOWERボタン押し続けて電源を入れてください。

まず、本機をリセットする

初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したとき、接続を変えたときは、リセットボタンを押す必要があります。

リセットボタンをつま楊枝の先などで押してください。

ただし、針のような物で強く押すと故障の原因となります。



リセットボタン

ご注意

- リセットボタンを押すと、設定などの内容が消えることがあります。その場合は設定し直してください。
- リセットボタンを押してから約10秒間、本機は初期設定動作を行います。その間にディスクを入れると正常にリセットされないことがありますので、初期設定動作中はディスクを入れないでください。

ご注意

- ディスクの記録状態によっては、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。
- ディスクによっては、再生できないことがあります(39ページ)。
- 320kbpsなどの高ビットレートで記録されているMP3ファイル再生時には、音とびすることがあります。

見たい場面をさがす

(チャプター/タイトル/トラック)

- 1 再生中または一時停止中にSEARCHボタンを押して、サーチ画面を表示する。

- DVD
SEARCHボタンを押すごとに、タイトルサーチ画面、チャプターサーチ画面と切り換わります。
- ビデオCD(PBC機能がOFFに設定されているときのみ)/音楽用CD
トラックサーチ画面が表示されます。

- 2 数字ボタンを押して、チャプター、タイトルまたはトラック番号を入力する。

- 3 ENTERボタンを押す。

ご注意

数字ボタンの「0」は選べません。

再生を止めたところから再生する(つづき再生機能)

再生を止めたあと、そのつづきから再生できます。
また、電源を切っても、停止した場所を記憶し、つづき再生することができます。

- 1 再生中に■ボタンを押して再生を止める。

再生を停止した場所を記憶します。

- DVD/ビデオCD/音楽用CD
「PRESS PLAY TO CONTINUE」が表示されます。

- 2 ▶||ボタンを押す。

手順1で再生を止めたところから、再生が始まります。

- MP3
MP3ファイルの場合は、その曲の最初から再生が始まります。

ご注意

- つづき再生機能を解除するには、再生停止中に■ボタンを押すか、ディスクを取り出してください。
- 本機の中に入っているディスクの再生が停止した場所を記憶します。
- ディスクが取り出されると、つづき再生は解除されます。
- 早戻し/早送り、スロー再生中につづき再生機能が働いた場合、▶||ボタンを押すと通常再生が始まります。

電源を切る

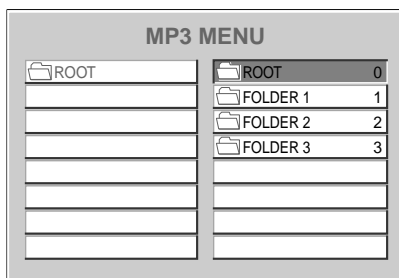
POWERボタンを押して電源を切る。

MP3ナビを使う

「MP3ナビ設定」を「メニュー有り」に設定すると(36ページ) MP3ファイル再生時に「MP3 MENU」画面が表示されます。「MP3 MENU」画面のフォルダー名やファイル名を使って、簡単にMP3ファイルの再生や検索ができます。

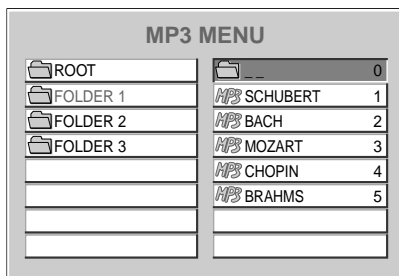
1 MP3ファイルを含むディスクを本機に入れる。

「MP3 MENU」画面が表示されます。



2 数字ボタンを押してフォルダーを選ぶ。

↑/→/↓/←ボタンでも選べます。
フォルダー1を選ぶと、フォルダー1の中のMP3ファイル名が表示されます。



3 数字ボタンを押してMP3ファイルを選ぶ。

↑/→/↓/←ボタンでも選べます。
再生が始まります。

「MP3 MENU」画面を消すには
「MP3ナビ設定」を「メニュー無し」に設定します(36ページ)。

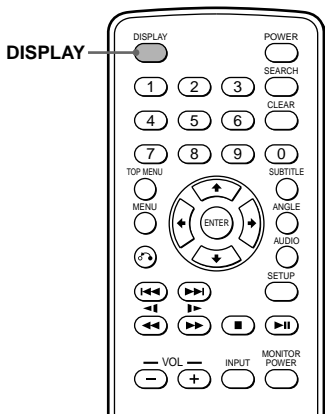
ご注意

- 再生中はMP3 MENUでフォルダーやファイルを切り換えることはできません。◀◀/▶▶ボタンで、同じフォルダー内のファイルのみ切り換えることができます。フォルダーを切り換える場合は、再生を停止して(つづき再生機能を解除して)MP3 MENUで選んでください。
- つづき再生機能を解除するには、再生停止中に■ボタンを押すか、ディスクを取り出してください。
- MP3のフォルダ名やファイル名は、アルファベットと数字、記号のみ表示できます。それ以外の文字は、「*」に置き換わります。

経過時間を見る

DVD VCD CD MP3

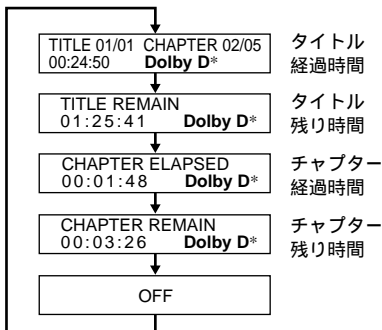
再生中のDVDやビデオCD、音楽用CDの経過時間を見ることができます。



再生中にDISPLAYボタンを押す。
経過時間が画面左上に表示されます。

• DVD

経過時間表示中にDISPLAYボタンを押す。
DISPLAYボタンを押すごとに、以下のように表示が切り換わります。

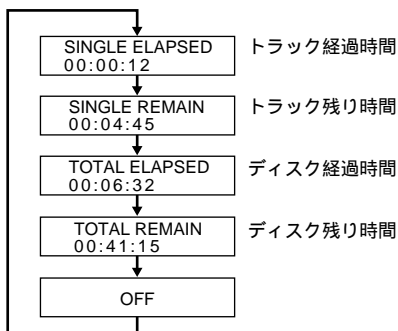


* 音声記録方式 (Dolby D、DTS、LPCM) が表示される場合があります。

経過時間の表示を消すには
DISPLAYボタンを繰り返し押して「OFF」
を選びます。

• ビデオCD/音楽用CD

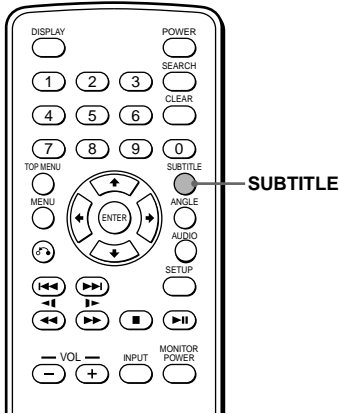
経過時間表示中にDISPLAYボタンを押す。
DISPLAYボタンを押すごとに、以下のように表示が切り換わります。



経過時間の表示を消すには
DISPLAYボタンを繰り返し押して「OFF」
を選びます。

字幕を表示する

字幕が記録されているディスクは、再生中に字幕を表示したり切り換えたりできます。語学の学習などに便利です。



再生中にSUBTITLEボタンを押す。

画面左上に字幕が表示されます。

例：英語の字幕表示

SUBTITLE 02/32 : ENGLISH

SUBTITLEボタンを押すごとに、ディスクに記録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り換わります。

言語コード用の画面が表示されたときは、言語コード(47ページ)を入力してください。

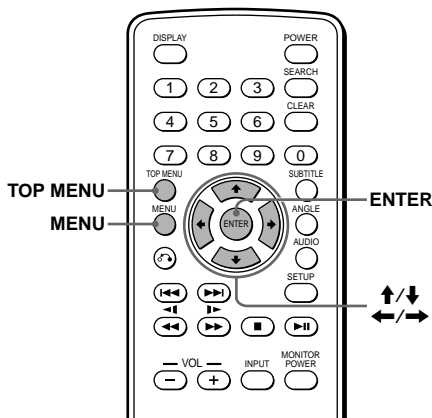
字幕表示を消すにはSUBTITLEボタンを繰り返し押しして「OFF」を選びます。

ご注意

- 字幕言語は設定メニュー*でも切り換えられます。くわしくは「字幕言語を設定する」(31ページ)をご覧ください。
- * 字幕言語がディスクと設定メニューの両方に記録されている場合のみ、設定メニューで切り換えられます。
- ディスクによっては、字幕が記録されていても字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。

DVDのメニューを使う

DVDには、トップメニューや、DVDメニューのようなDVD独自のメニューが記録されているディスクがあります。トップメニューを使って、お好みの曲や場面を選べます。また、DVDメニューを使って、再生したい項目や字幕言語、音声言語などを選べます。トップメニューとDVDメニューの内容はディスクによって異なります。ディスクによってはメニューが記録されていない場合もあります。



タイトルメニューを使う

DVDには、複数の映像や曲が記録されたディスクがあります。これらの映像や曲の大きな区切りをタイトルといいます。複数のタイトルがあるディスクを再生するときは、タイトルメニューで好きなタイトルを選べます。

- 1 再生中にTOP MENUボタンを押す。
トップ(タイトル)メニュー*が表示されます。
* トップメニューの内容はディスクによって異なります。
- 2 ↑/→/↓/←ボタンを押してタイトルを選ぶ。
- 3 ENTERボタンを押す。
選んだタイトルの再生が始まります。

DVDメニューを使う

DVDには、ディスクの内容をメニューで選べるディスクがあります。このようなディスクを再生するときは、再生したい項目や字幕言語、音声言語などをDVDメニューで選ばます。

1 再生中にMENUボタンを押す。

DVDメニューが表示されます。

2 ↑/→/↓/←ボタンを押して項目を選ぶ。

3 ENTERボタンを押す。

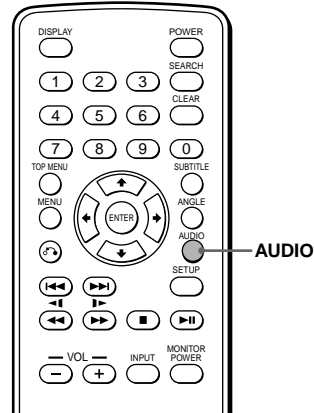
さらに画面が表示された場合は、手順2と3を繰り返してください。

ご注意

- ディスクによっては、DVDメニューが記録されていないものもあります。また、タイトルメニューと同じ場合もあります。
- ディスクによっては、「DVD Menu」を「MENU」と表示するものもあります。
- ディスクによっては、手順3で「Press ENTER」を、「Press SELECT」と表示するものもあります。
- DVDのメニューはディスクによって異なります。
- 再生するディスクの説明書も合わせてお読みください。

音声言語を切り換える

複数の言語(マルチランゲージ)で音声記録されているDVDでは、再生中に好きな言語の音声に切り換えられます。



再生中にAUDIOボタンを繰り返し押し、言語を選ぶ。

画面に音声言語が表示されます。

例：英語の音声言語表示

AUDIO 1/2: **Dolby D** 5.1 ENGLISH

音声記録方式(Dolby D、DTS、LPCM)が表示される場合があります。

言語コード用の画面が表示されたときは、言語コード(47ページ)を入力してください。

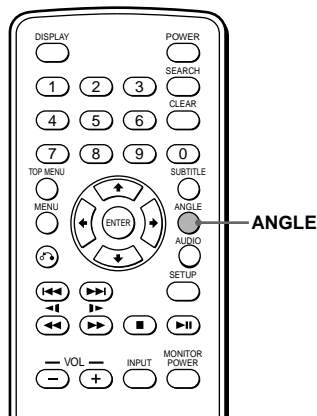
次のページへつづく

ご注意

- 複数の音声言語が記録されているディスクの場合のみ切り換えられます。
- DVDメニュー(21ページ)または設定メニュー*(30ページ)でも切り換えられます。
 - * 音声言語がディスクと設定メニューの両方に記録されている場合のみ、設定メニューで切り換えられます。
- ディスクによっては音声言語が複数記録されていても、音声言語の切り換えを禁止している場合があります。

アングルを切り換える

DVDには、同じ場面が複数のアングルで記録されているディスクがあります。「アングル表示」を「入」(25ページ)に設定すると、場面によって画面上部にアングル表示が表示されます。



1 複数のアングルで記録されている場面を再生中に、ANGLEボタンを押す。

画面右上にアングル表示が表示されます。

2 アングル番号表示中に、ANGLEボタンを繰り返し押して、アングル番号を選ぶ。

ANGLEボタンを押すごとに、アングルとアングル番号が切り換わります。



現在選ばれているアングルの番号/記録されているアングルの総数

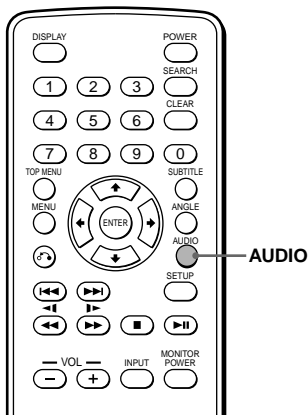
ご注意

- 複数のアングルで記録されている場面でのみ切り換えられます。
- 記録されているアングルの総数はディスクや場面によって異なります。
- 通常再生中のみアングルを切り換えられます。早送り/早戻しなどをしているときに、アングルの切り換えはできません。
- アングル切り換えが可能な場面になると、自動的に手順2で選んだアングル番号のアングルに切り換わります。

音声の出力方法を切り換える



ビデオCDまたは音楽用CDの再生中に「STEREO」、「L-MONO」、「R-MONO」または「MIX-MONO」の中から好みの音声出力方法を選ぶことができます。



1 再生中にAUDIOボタンを押す。

画面左上に出力方法が表示されます。
例：「L-MONO」の音声出力

L-MONO

2 出力方法表示中にAUDIOボタンを繰り返し押して、出力方法を選ぶ。

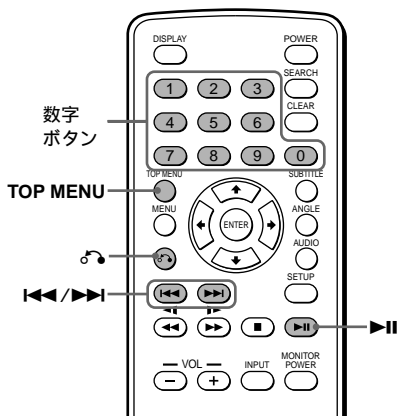
AUDIOボタンを押すごとに、以下のように表示が切り換わります。

STEREO → L-MONO → R-MONO
→ MIX-MONO

プレイバックコントロール機能を使う

(PBC再生) 

PBC対応ビデオCD再生中に、PBCメニューを使って再生や検索ができます。





1 ディスクを入れ、TOP MENUボタンを繰り返し押し、「PBC ON」を選ぶ。

ディスクによってはPBCメニューが自動で表示されます。
TOP MENUボタンを押すごとに「ON」と「OFF」が切り換わります。

2 ボタンを押す。





PBCメニューが表示されます。

3 PBCメニュー表示中に数字ボタンで行いたい(再生したい)項目の番号を選ぶ。

/ボタンを押すと前/次のページが表示されます。

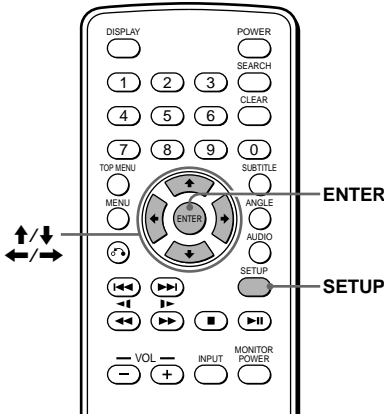
ディスクによってボタンの機能が異なります。

ご注意

- 再生中にPBCメニューを表示するには、TOP MENUボタンを繰り返し押しして「PBC ON」を選び、ボタンを押します。
- 「PBC ON」で再生中に、/ボタンを押すと、PBCメニューを表示しなくてもシーンが切り換わります。
- 「PBC ON」で再生中に、ボタンを押すとPBCメニューが表示されます。
- ディスクによってPBCメニューは異なります。ディスクの説明書も合わせてお読みください。

設定と調整

設定メニューを使って、画質や音声などさまざまな設定ができます。また、DVDの字幕言語などの設定などもできます。本機を初めてお使いになるときに必要な設定もあります。

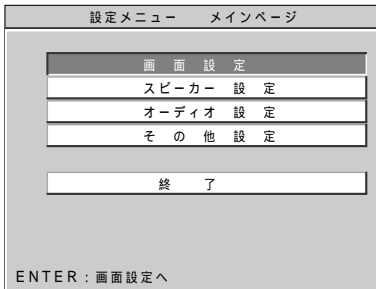


アングルを切り換える(アングル表示)

DVDには、同じ場面が複数のアングルで記録されているディスクがあります。「アングル表示」を「入」に設定すると、場面によって画面上部にアングル表示が表示されます。

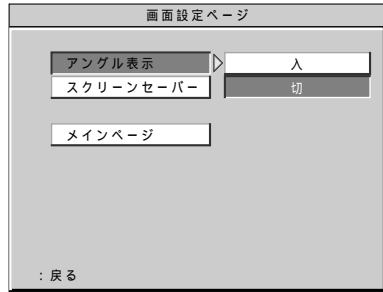
1 SETUPボタンを押す。

設定メニューのメインページが表示されます。



2 ↑または↓を繰り返し押して「画面設定」を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑または↓を繰り返し押して「アングル表示」を選び、→ボタンを押す。



4 ↑または↓を繰り返し押して「入」を選ぶ。

画面左下に「ENTER : 「入」に設定」と表示されます。

5 ENTERボタンを押す。

アングル表示を消すには手順4で「切」を選びます。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには↑/↓/←ボタンを繰り返し押して「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

スクリーンセーバーを設定する

(スクリーンセーバー)

「スクリーンセーバー」を「入」に設定して、一時停止や停止したままで15分以上経過するとスクリーンセーバーの画面に切り換わります。画面の焼き付き(残像現象)を防ぐのに役立ちます。

1 SETUPボタンを押す。

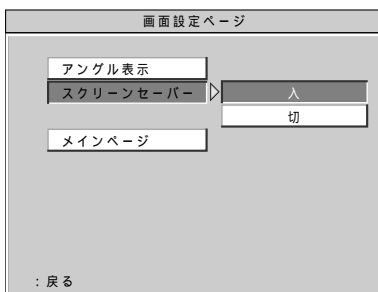
設定メニューのメインページが表示されます。

2 ↑または↓を繰り返し押して「画面設定」を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑または↓を繰り返し押して「スクリーンセーバー」を選び、→ボタンを押す。

4 ↑または↓を繰り返し押して「入」を選ぶ。

5 ENTERボタンを押す。



スクリーンセーバーを消すには手順4で「切」を選びます。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには↑/↓/←ボタンを繰り返し押して「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

スピーカーの出力を設定する

(スピーカー設定)

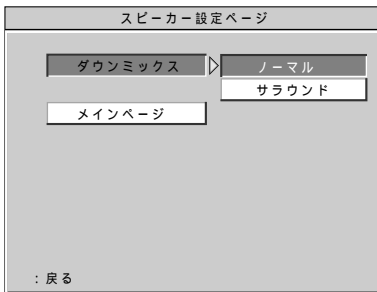
スピーカーの出力を「ノーマル」または「サラウンド」から選ぶことができます。ドルビーデジタルで記録されているDVDを、ステレオ(2チャンネル)に変換して再生するとき、ダウンミックスの設定を切り換えます。
 ノーマル：ドルビーサラウンド(プロロジック)に対応していないオーディオ機器を接続したときに選ぶ。
 サラウンド：ドルビーサラウンド(プロロジック)対応のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。

1 SETUPボタンを押す。

設定メニューのメインページが表示されます。

2 ↑または↓を繰り返し押して「スピーカー設定」を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑または↓を繰り返し押して「ダウンミックス」を選び、→ボタンを押す。



4 ↑または↓を繰り返し押して「ステレオ」または「サラウンド」を選ぶ。

例：「サラウンド」を選ぶと、画面左下に「ENTER：サラウンドに設定」と表示されます。

5 ENTERボタンを押す。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには↑/↓/←ボタンを繰り返し押して「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

音声の出力方式を設定する(デジタル出力)

「S/PDIF/RAW」または「S/PDIF/PCM」から音声の出力方式を選べます。

S/PDIF (Sony/Philips Digital Interface) は音声転送ファイル形式です。オリジナルデータを高品質デジタル音声に変換して出力します。

S/PDIF/RAW : 音楽データをオリジナルデータのままS/PDIF形式で出力する。

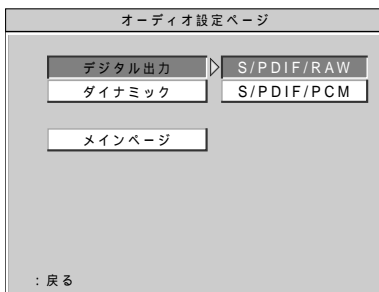
S/PDIF/PCM : 音楽データをサンプリング(デジタルデータに変換)してS/PDIF形式で出力する。

1 SETUPボタンを押す。

設定メニューのメインページが表示されます。

2 ↑または↓を繰り返し押して「オーディオ設定」を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑または↓を繰り返し押して「デジタル出力」を選び、→ボタンを押す。



4 ↑または↓を繰り返し押して「S/PDIF/RAW」または「S/PDIF/PCM」を選ぶ。

例 : 「S/PDIF/RAW」を選ぶと、画面左下に「ENTER : オリジナルデータを出力」と表示されます。

5 ENTERボタンを押す。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには↑/↓/←ボタンを繰り返し押して「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

音声の圧縮率を設定する(ダイナミック)

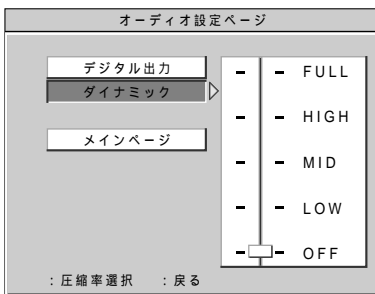
「ダイナミック」を「OFF」に設定すると、迫力ある映画を見るときなどにダイナミックな音声を効果的に楽しめます。音声が強すぎる、または大きすぎて、低い音(会話など)が聞きにくい場合は、圧縮率を調整してください。

1 SETUPボタンを押す。

設定メニューのメインページが表示されます。

2 ↑または↓を繰り返し押しして「オーディオ設定」を選び、ENTERボタンを押す。

3 ↑または↓を繰り返し押しして「ダイナミック」を選び、→ボタンを押す。



4 ↑または↓を繰り返し押しして「FULL」、「HIGH」、「MID」または「LOW」を選ぶ。

5 ENTERボタンを押す。

音声を圧縮しないときは手順4で「OFF」を選びます。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

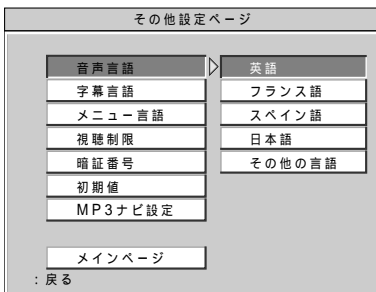
設定メニューのメインページに戻るには↑/↓/←ボタンを繰り返し押しして「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

音声言語を設定する

(音声言語)

複数の言語(マルチランゲージ)で音声記録されているディスクには、好きな言語の音声を設定できます。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押し、「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押し、「音声言語」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ↑または↓を繰り返し押し、「英語」、「フランス語」、「スペイン語」または「日本語」を選ぶ。
例: 「英語」を選ぶと、画面左下に「英語に設定」と表示されます。
「その他の言語」を選んだときは、言語コード(47ページ)を入力してください。

- 5 ENTERボタンを押す。

通常の再生画面に戻るには
SETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには
↑/↓/←ボタンを繰り返し押し、「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

ご注意

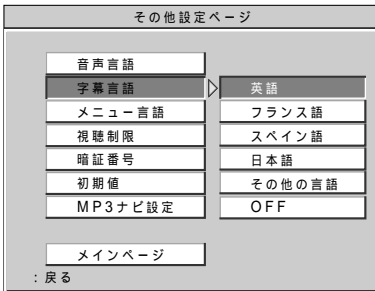
- ディスクによっては、設定に関係なく他の言語が出力される場合があります。
- ディスクによっては音声言語が複数記録されていても、音声言語の切り換えを禁止している場合があります。

字幕言語を設定する

(字幕言語)

字幕が記録されているディスクは、再生の停止中やディスクが本機に入っていないときに、好きな言語の字幕を設定できます。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押して「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押して「字幕言語」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ↑または↓を繰り返し押して「英語」、「フランス語」、「スペイン語」または「日本語」を選ぶ。
例：「英語」を選ぶと、画面左下に「英語に設定」と表示されます。
「その他の言語」を選んだときは、言語コード(47ページ)を入力してください。

- 5 ENTERボタンを押す。

字幕を消すには
手順4で「OFF」を選びます。

通常の再生画面に戻るには
SETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには
↑/↓/←ボタンを繰り返し押して「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

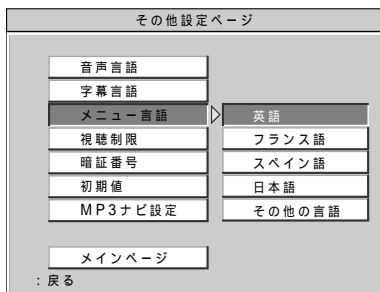
ご注意

ディスクによっては、設定に関係なく他の言語が表示される場合があります。

メニュー言語を設定する(メニュー言語)

複数の言語(マルチランゲージ)でメニューが記録されているディスクは、好きな言語のメニューを設定できます。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押しして「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押しして「メニュー言語」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ↑または↓を繰り返し押しして「英語」、「フランス語」、「スペイン語」または「日本語」を選ぶ。
例: 「英語」を選ぶと、画面左下に「英語に設定」と表示されます。
「その他の言語」を選んだときは、言語コード(47ページ)を入力してください。

- 5 ENTERボタンを押す。

通常の再生画面に戻るには
SETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには
↑/↓/←ボタンを繰り返し押しして「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

ご注意

ディスクによっては、設定に関係なく他の言語が表示される場合があります。

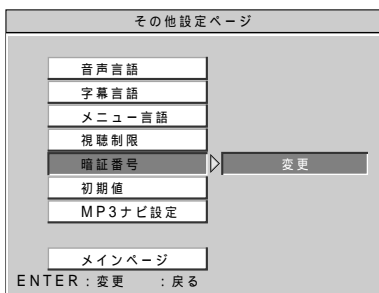
視聴制限を設定する



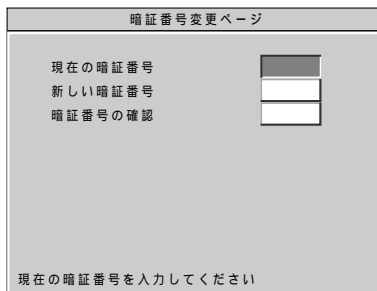
DVDには、視聴制限機能が記録されているものがあります。本機で設定する制限レベルに応じて、視聴を制限できます。初めてこの機能を使うときは、暗証番号と制限レベルを設定してください。

暗証番号を設定する(暗証番号)

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押して「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押して「暗証番号」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ENTERボタンを押す。
暗証番号確認ページが表示されます。



- 5 数字ボタンを押して「現在の暗証番号」に5370を入力する。
- 6 数字ボタンを押して「新しい暗証番号」に4桁の暗証番号を入力する。
- 7 数字ボタンを押して「暗証番号の確認」に手順6で入力した暗証番号*を入力する。

*間違った暗証番号を入力してENTERボタンを押すと、すべての数字が消去されます。

- 8 ENTERボタンを押す。

次のページへつづく

視聴制限を設定する(視聴制限)

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押して「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押して「視聴制限」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ↑または↓を繰り返し押して視聴制限レベルを選ぶ。
- 5 ENTERボタンを押す。
「暗証番号確認ページ」が表示されません。
- 6 数字ボタンを押して4桁の暗証番号を入力する。
- 7 ENTERボタンを押す。

ご注意

登録した暗証番号を忘れたときは、5370を入力してください。

本機の視聴制限レベルは、MPAA(米国映画協会)の視聴規格に準拠しています。MPAA規格が本機のどのレベルに相当するかは以下の表をご覧ください。

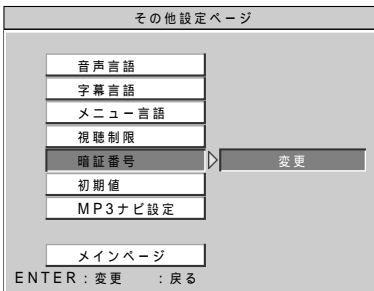
たとえば、「4」に設定しておく視聴制限レベルが「5」、「6」、「7」、「8」のディスクは再生できません。

レベル	MPAA(米国映画協会)基準
切	制限なし(すべてのディスクが再生可能)
8	—
7	成人指定 / 18歳未満は視聴不可
6	17歳以下は成人同伴を除き視聴不可
5	—
4	13歳以下の子どもには不適切な内容が含まれている場合あり
3	子供向けではない内容が含まれている場合あり
2	—
1	一般 / 子供に不適切な表現なし

暗証番号を変更する(暗証番号)

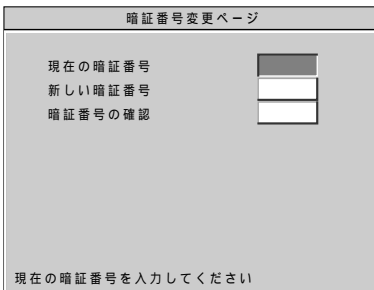
視聴制限の暗証番号を変更できます。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押して「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押して「暗証番号」を選び、→ボタンを押す。



4 ENTERボタンを押す。

- 5 数字ボタンを押して「現在の暗証番号」、「新しい暗証番号」、「暗証番号の確認」に入力する。



6 ENTERボタンを押す。

通常の再生画面に戻るにはSETUPボタンを押します。

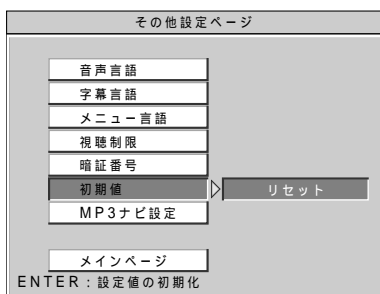
ご注意

登録した暗証番号を忘れたときは、5370を入力してください。

初期値に設定を戻す (初期値)

暗証番号(33、35ページ)と視聴制限の設定(34ページ)以外を、お買い上げ時の設定に戻します。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押しして「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押しして「初期値」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ENTERボタンを押す。

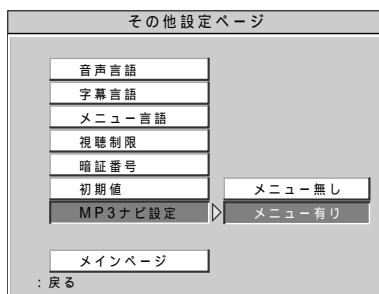
通常の再生画面に戻るには
SETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには
↑/↓/←ボタンを繰り返し押しして「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

MP3のナビを設定 する(MP3ナビ)

「MP3ナビ設定」を「メニュー有り」に設定すると、MP3ファイル再生時に「MP3 MENU」画面が表示されます。「MP3 MENU」画面のフォルダー名やファイル名を使って、簡単にMP3ファイルの再生や検索ができます。

- 1 停止中にSETUPボタンを押す。
設定メニューのメインページが表示されます。
- 2 ↑または↓を繰り返し押しして「その他設定」を選び、ENTERボタンを押す。
- 3 ↑または↓を繰り返し押しして「MP3ナビ設定」を選び、→ボタンを押す。



- 4 ↑または↓を繰り返し押しして「メニュー有り」を選ぶ。

「ENTER: メニュー有りに設定」と画面左下に表示されます。

- 5 ENTERボタンを押す。

「MP3 MENU」画面を消すには
手順4で「メニュー無し」を選ぶ。

通常の再生画面に戻るには
SETUPボタンを押します。

設定メニューのメインページに戻るには
↑/↓/←ボタンを繰り返し押し、「メインページ」を選び、ENTERボタンを押します。

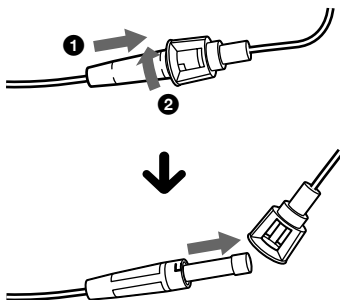
使用上のご注意

本機の取り扱い

本体の表面を傷めないために
本体表面に殺虫剤やヘアスプレーがかかったり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品が長時間接触しないようにしてください。本体表面が変質、変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量を超えるヒューズや針金で代用すると故障の原因となります。



結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、DVDプレーヤー内部の光学系のレンズに露(水滴)が生じることがあります。このような現象を結露といいます。

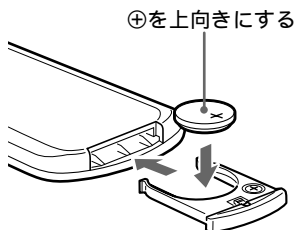
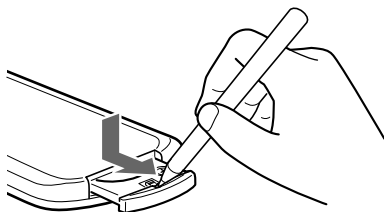
結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、DVDプレーヤーが動作しないことがあります。

周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし、何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスにお申しつけください。

リモコンの取り扱い

電池の入れかた

リチウム電池CR2025の⊕と⊖を正しく入れてください。



電池の交換時期

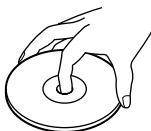
電池が消耗するとボタンを押しても操作できないこともあります。普通の使いかたで約1年もちます(使用方法によっては短くなります)。カードリモコンがまったく動作しない場合は電池を交換し、動作を確認してください。

カードリモコンについてのご注意

- ダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たるところにカードリモコンを取り付けたり放置しないでください。熱によりカードリモコンが変形するおそれがあります。(特に夏期の直射日光の当たるダッシュボードの上はかなりの高温になりますのでご注意ください。)
- 直射日光の当たるところに駐車するときは、カードリモコンを取り付け場所から外し、グローブボックスの中など直射日光の当たらないところに保管してください。
- 直射日光下ではカードリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、フロントパネルの受光部にカードリモコンを近づけて操作してください。

ディスクの取り扱い

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しむように、次のことにご注意ください。









記録面に触れないように持つ



ディスクに紙などを貼らない。
キズをつけない。

こんなディスクは使わないでください
本体内部にディスクが貼り付いて故障の原因となったり、大切なディスクにもダメージを与えることがあります。

- 中古やレンタルディスクでシールなどののりがはみ出したり、シールをはがしたあとにのりが付着しているもの。また、ラベル面に印刷されているインクにべたつきのあるもの。
- レンタルディスクでシールなどがめくれているもの。
- お手持ちのディスクに飾り用のラベルやシールを貼ったもの。

次のページへつづく

ラベルやシールを貼付したディスクは使わないでください。
次のような故障の原因となることがあります。

ラベルやシールが本機内ではがれ、ディスクが取り出せなくなります。
高温によってラベルやシールが収縮してディスクが湾曲してしまうため、信号の読み取りができなくなります。(再生できない、音とびがするなど)

本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星形やハート形、カード型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

保存

ディスクケースに入れ、直射日光が当たる場所など高温の場所、湿度の高いところを避けて保管してください。

特に夏季、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。

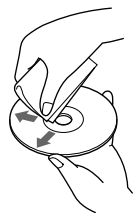


お手入れ

再生する前に、記録面に付いたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふきとってください。

ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。

静電気防止剤なども、逆にディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。



MP3について

MP3(MPEG1 Audio Layer3の略)は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを約1/10のサイズに圧縮します。
人間の聴覚特性に基づいて、聴きとることのできない音声、不可聴帯域を圧縮しています。

MP3 推奨フォーマット

サンプリング周波数(Hz) 32k、44.1k、48k

ビットレート(bps) 32k~256k

ディスクについてのご注意

本機はMP3形式のCD-ROMあるいはお客様が編集されたCD-R(レコーダブル)、CD-RW(リライタブル)ディスクを再生することができます。

ディスクはISO9660のレベル1、レベル2、Joliet、Romeo準拠でフォーマットされたものが再生可能です。

ISO9660フォーマット

CD-ROMのファイルおよびフォルダーに関する論理フォーマットの国際標準です。

ISO9660フォーマットには、次のようなレベルに関する規制があります。

レベル1: ファイル名は8.3形式(名前は半角英文大文字と半角数字、“_”で8文字以下、拡張子は3文字)

フォルダーは名前が8文字以下で、階層は8つ以下。

レベル2: ファイル名は最大半角31文字(区切り文字、“.”と拡張子を含む)。フォルダーは名前が半角31文字以下で、階層は8つ以下。

拡張フォーマット

Joliet: ファイル名、フォルダー名は最大で64文字。

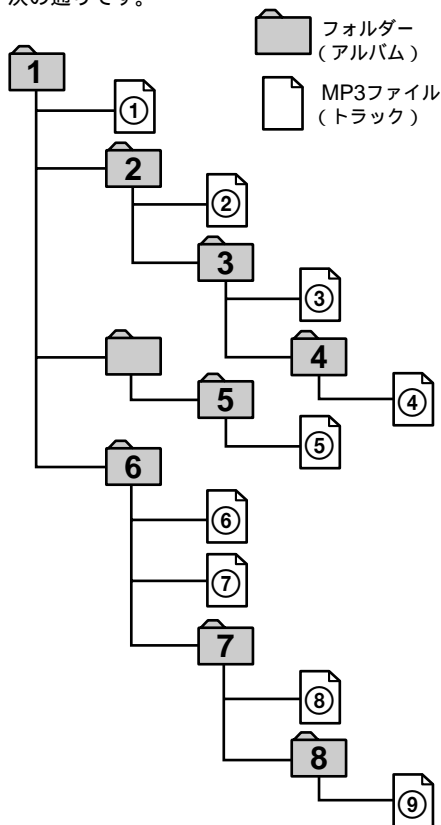
Romeo: ファイル名、フォルダー名は最大で128文字。

ご注意

- ファイル名、フォルダー名はISO9660のレベル1、レベル2に準拠していないと、正しく表示されない場合があります。
- ファイルに名前をつけるときは、ファイルの最後に拡張子「.MP3」を付けてください。
- MP3形式以外のファイルに拡張子「.MP3」を付けると、そのファイルを再生してしまうため、雑音や故障の原因となります。
- 次のようなディスクは再生開始までに時間がかかる場合があります。
 - 多くの階層や複雑な構成で記録したディスク
 - セッションの追加が可能なディスク
- 320kbpsなどの高ビットレートで記録されているMP3ファイル再生時には、音とびする場合があります。

MP3ファイルの再生順序

フォルダーおよびMP3ファイルの再生順序は次の通りです。



第1階層 第2階層 第3階層 第4階層 第5階層
(ルート)

ちょっと一言

同一階層内のフォルダーやファイルはライティングソフトによってディスクに書き込まれた順序で再生します。一般的には名前の数字・アルファベット順に書き込まれるため、フォルダー名・ファイル名のはじめに数字(01, 02など)をつけることで再生順序を指定できることがあります。

あなたが[放送やレコード、録音物、録画物、実演などを]録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。


	症状	原因・処置
共通	電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">• 接続を確認する。• 接続が正しいことを確認したら、ヒューズを確認する。 → ヒューズが切れている場合は、規定容量(アンペア数)のヒューズと交換してください。→ ヒューズが再び切れたときは、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。• 本体のPOWERボタンが緑色に点灯するまでPOWERボタンを押し続ける。• 本機の温度が上がった。 → 本機の電源を切ってください。本機の温度が下がるまで待ち、本体のPOWERボタンが緑色に点灯するまでPOWERボタンを押し続けてください。
	メモリー内容が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー用電源コードまたはバッテリーを外した。• 電源コードが正しく接続されていない。
	設定の内容が消えた。 ヒューズが切れた。 イグニッションキーをON、ACCまたはOFFにするとノイズが出る。	リード線が車のアクセサリ電源端子に合っていない。
	ディスクが入らない。	<ul style="list-style-type: none">• すでに別のディスクが入っている。• ディスクを誤った向きに入れようとしている。
DVD/CD/DVD	MP3ファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none">• ISO9660レベル1、レベル2、Joliet、Romeoに準拠して記録されていない。• 拡張子に「.MP3」がついていない。• ファイルがMP3形式ではない。
	MP3ファイルの再生が始まるまで、他の音楽データより時間がかかる。	次のようなディスクは再生が始まるのに時間がかかりません。 多くの階層や複雑な構成で記録したディスクセッションの追加が可能なディスク

	症状	原因・処置
DVD/CD/D	振動で音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機の取り付け角度が15度を超えている。 • 本機が正しく固定されていない。
	一時停止など再生機能が動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> • リセットボタンを押した。 • ディスクが取り出された。
	音がとぶ。	ディスクに汚れや傷がある。
映 像	映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機が正しく接続されているか確認する。 • モニターの接続コードが破損している。 →新しいコードに交換してください。 • モニターの電源が入っているか確認する。 • 機器の接続を確認し、機器の入力を本機の映像が映るように切り換える。
	映像が乱れる。	<p>→ ディスクをクリーニングしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 4:3モニターを使っている。 →本機は16:9ワイドモニター専用機種のため、4:3モニターを使うと画面に歪みが出ることがあります。
	リモコンが効かない。	<ul style="list-style-type: none"> • リモコンと本体(またはリモコンセンサー)の間にある障害物を取り除く。 • リモコンをリモコン受光部に近づけて操作する。 • リモコン受光部にリモコンの発光部を向ける。 • リモコンの電池が消耗していたら、電池を交換する。
操 作	再生がディスクの最初から始まらない。	<ul style="list-style-type: none"> • つづき再生になっている。 →■ボタンをもう一度押すか、ディスクを取り出して ください。 • DVDによって、トップメニューまたはDVDメニューが再生中に自動で表示されることがある。 →お好みのメニューを選んでください (20~21ページ)。 • ビデオCDによって、PBCメニューが再生中に自動で表示されることがある。 →お好みのメニューを選んでください(24ページ)。
	自動的に再生が止まる。	オートポーズ信号が記録されているディスクを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まる。
	停止や、サーチなどの操作ができない。	操作を禁止しているディスクを再生している。

[次のページへつづく](#)

症状	原因・処置
音声言語を変更できない。	<ul style="list-style-type: none"> 再生しているDVDに複数の音声言語が記録されていない。 音声言語の切り換えを禁止しているDVDを再生している。
字幕言語を変更できない。	<ul style="list-style-type: none"> 再生しているDVDに複数の字幕言語が記録されていない。 字幕言語の変更を禁止しているDVDを再生している。
操作 字幕を消せない。	字幕を消すことを禁止しているDVDを再生している。
操作 アングルを変更して見ることができない。	<p>→ 複数のアングルが記録された場で変更してください (22~23ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生しているDVDに複数のアングルが記録されていない。 アングルの変更を禁止しているDVDを再生している。
本機が正しく動作しない。	<p>静電気などの影響で正しく動作しない場合がある。</p> <p>→ 本機の電源を切ってください。本機の温度が下がるまで待ち、本体のPOWERボタンが緑色に点灯するまでPOWERボタンを押し続けてください。</p>

エラー表示について

エラー表示	原因	処置
POWER OFF OVERHEAT	本機の温度が上がった。	本機の温度が下がるまで待ち、本体のPOWERボタンが緑色に点灯するまでPOWERボタンを押し続けてください。
WRONG REGION	DVDの地域番号が本機に対応していない。	DVDと本機の世界地域番号を確認してください。
		操作できません。

保証書とアフターサービス

保証書（別に添付）

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな？」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店またはお近くのサービス窓口（別紙）にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

主な仕様

システム

形式	CD/DVDプレーヤー
信号方式	JEITA標準、NTSCカラー方式

音声特性

周波数特性	20Hz ~ 20kHz (±0.5dB)*
信号対雑音比 (S/N比)	90dB*
全高調波ひずみ率	0.03%*
ダイナミックレンジ	90dB*
ワウ・フラッター	測定限界 (±0.001% W PEAK)以下*

* JEITA (電子情報技術産業協会) の規格による測定値です。

電源部、その他

出力端子	映像出力端子 音声出力端子 光デジタル出力端子
入力端子	リモコンセンサー入力端子 DC 12V入力端子
電源	DC 12Vカーバッテリー (マイナスアース)
本体寸法	約189×70×243mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約2.1kg
付属品	取り付け/接続部品 (一式) カードリモコン RM-X135 (1) (リチウム電池 (1) を含む) 取扱説明書 (一式) ソニーご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)
別売品	光音声用コード

ご注意

本機には、別売りのソニーバス対応デジタルリアンプやイコライザーは接続できません。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

言語コード一覧表

詳しくは19、21、30～32ページをご覧ください。

言語名表記はISO639:1988 (E/F) に準拠

コード	言語	コード	言語	コード	言語	コード	言語
1027	Afar	1183	Irish	1349	Macedonian	1507	Samoan
1028	Abkhazian	1186	Scots Gaelic	1350	Malayalam	1508	Shona
1032	Afrikaans	1194	Galician	1352	Mongolian	1509	Somali
1039	Amharic	1196	Guarani	1353	Moldavian	1511	Albanian
1044	Arabic	1203	Gujarati	1356	Marathi	1512	Serbian
1045	Assamese	1209	Hausa	1357	Malay	1513	Siswati
1051	Aymara	1217	Hindi	1358	Maltese	1514	Sesotho
1052	Azerbaijani	1226	Croatian	1363	Burmese	1515	Sundanese
1053	Bashkir	1229	Hungarian	1365	Nauru	1516	Swedish
1057	Byelorussian	1233	Armenian	1369	Nepali	1517	Swahili
1059	Bulgarian	1235	Interlingua	1376	Dutch	1521	Tamil
1060	Bihari	1239	Interlingue	1379	Norwegian	1525	Telugu
1061	Bislama	1245	Inupiak	1393	Occitan	1527	Tajik
1066	Bengali; Bangla	1248	Indonesian	1403	(Afan)Oromo	1528	Thai
1067	Tibetan	1253	Icelandic	1408	Oriya	1529	Tigrinya
1070	Breton	1254	Italian	1417	Punjabi	1531	Turkmen
1079	Catalan	1257	Hebrew	1428	Polish	1532	Tagalog
1093	Corsican	1261	Japanese	1435	Pashto; Pushto	1534	Setswana
1097	Czech	1269	Yiddish	1436	Portuguese	1535	Tonga
1103	Welsh	1283	Javanese	1463	Quechua	1538	Turkish
1105	Danish	1287	Georgian	1463	Rhaeto- Romance	1539	Tsonga
1109	German	1297	Kazakh	1481	Kirundi	1540	Tatar
1130	Bhutani	1298	Greenlandic	1482	Romanian	1543	Twi
1142	Greek	1299	Cambodian	1483	Russian	1557	Ukrainian
1144	English	1300	Kannada	1489	Kinyarwanda	1564	Urdu
1145	Esperanto	1301	Korean	1491	Sanskrit	1572	Uzbek
1149	Spanish	1305	Kashmiri	1495	Sindhi	1581	Vietnamese
1150	Estonian	1307	Kurdish	1498	Sangho	1587	Volapük
1151	Basque	1311	Kirghiz	1501	Serbo- Croatian	1613	Wolof
1157	Persian	1313	Latin	1502	Singhalese	1632	Xhosa
1165	Finnish	1326	Lingala	1505	Slovak	1665	Yoruba
1166	Fiji	1327	Laothian	1506	Slovenian	1684	Chinese
1171	Faroese	1332	Lithuanian	1703	無指定	1697	Zulu
1174	French	1334	Latvian; Lettish				
1181	Frisian	1345	Malagasy				
		1347	Maori				

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*.....  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は*..... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX.....0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
- 5：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35